富山県の淡水魚4種（カンキョウカジカ、カジカ、ゴクラクハゼ）の記録

<table>
<thead>
<tr>
<th>著者</th>
<th>南部 久男</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>雑誌名</td>
<td>富山市科学文化センター研究報告</td>
</tr>
<tr>
<td>号</td>
<td>1</td>
</tr>
<tr>
<td>ページ</td>
<td>95-96</td>
</tr>
<tr>
<td>発行年</td>
<td>1984年</td>
</tr>
<tr>
<td>URL</td>
<td><a href="http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&amp;item_id=488">http://repo.tsm.toyama.toyama.jp/?action=repository_uri&amp;item_id=488</a></td>
</tr>
</tbody>
</table>
短 報

富山県の淡水魚3種（カンキョウカジカ、カジカ、ゴクラクハゼ）の記録

南部 久男
富山市科学文化センター

富山県の淡水魚類相については、古くは山下（1937）の目録、最近では田中ら（1976、1978）による富山県内の主な各河川を調査対象とした報告があり、これらにより、富山県内の淡水魚類相の概要が次第に明らかにされてきた。

最近、著者は田中ら（1976、1978）の報告では、氷見地方面から未記録のカジカの同地点における生息および同報告では富山県未記録のカンキョウカジカならびにゴクラクハゼの生息を確認したのでここに簡単に報告する。

種の同定は、宮地ら（1976）の原色日本淡水魚類図鑑の検索表、記載を参照して行ない、学名についても本図鑑に準拠した。標本は10％ホルマリン浸で、富山市科学文化センターの登録資料（略号：TOYA-Pi）として保管されている。

本報告に当り、標本を寄贈いただいた山元利之、多賀勝彦両氏、富山県の淡水魚類相並びに標本について御教示いただいた富山大学田中晋教授、文献について便宜を計っていただいた金沢大学平井賢一博士に厚く御礼申し上げる。

カサゴ目 Scorpaeniformes
カジカ科 Cottidae

1．カンキョウカジカ Cottus（Cottus）hangjiongensis MORI

標本：TOYA-Pi-259（114.3mm）、437（108.1mm、図版I A）、（内文字は体長を示し、以下これに準ずる）

採集地：TOYA-Pi-259（富山県富山市神通

図1 採集地点（A 1, 2：カンキョウカジカ、B：カジカ、C：ゴクラクハゼ）
川有沢橋付近の平瀬，図 1 . A 1 ) ， 437（大沢野町土潤地内神通川の平瀬，図 1 . A 2）
採集年月日：TOYA-Pi-259（1983年10月下旬），437（同年8月中旬）
採集者：山元利之
採集方法：釣

宮地ら（1976）によれば，本種の分布は北海道のオホーツク海側，日本海側，噴火湾に入
る河川，青森，岩手，富山の3県の河川である。田中ら（1976，1978）によると本種は富
山県では未記録である。しかしながら，本種と形態的に類似したカジカと混同されている
可能性があると思われる。

2 . カジカ Cottus（Cottus）hilgendorfi STEIN-
DACHNER et DÖDERLEIN
標本：TOYA-Pi-368（68.8mm），369（27.5mm）
採集地：富山県永見市赤毛地区上庄川支流
桑ノ院川（図1 . B）
採集年月日：1983年12月1日
採集者：南部久男
採集方法：タモ網
生息環境：上庄川の上流部の支流桑ノ院川
へ流れ出る小さな沢である。本種は砂防設によ
ってつくられた水溜りに入る流れのゆるやか
な小川より採集した。底質は砂のまじる泥で
ある。同所で同時に採集された水生植物は，水
中で越冬中のヤマアカガエル，オニヤママの
幼虫およびスジエビなどの甲殻類である。

本種は富山県では小矢部川以東の河川の上
流部には普通であるが，永見地方からは未記
録である（田中ら，1976，1978）。また，永見地
方の四河川を含む能登半島の報告（平井ら，
1975）によれば，永見地方からは報告されてい
ない。しかしながら，同半島の石川県側では
普通に生息する。

スズキ目 Perciformes
ハゼ科 Gobiidae
3 . ゴククラハゼ Rhinogobius giurinus
（RUTTER）
標本：TOYA-Pi-438（84.0mm，図版1 C），
439（74.4mm），440（71.2mm）
採集地：富山県富山市神通川富山大橋と神
通橋の間の淵（図1 . C）
採集年月日：1982年9月27日
採集者：多賀勝彦
採集方法：釣

富山県における本種の記録は下山の目録
（1937）および小川ら（1964）の庄川からの簡単
な報告があるにすぎない。また，田中ら（1976，
1978）の報告には本種は記録されていない。隣県
の石川県では河北潟で記録がある（平井，1983）。

文献
小林久雄，佐藤久三，殿山美喜夫，1964．庄
川の淡水魚．中部日本自然科学調査団報告
第6報：1 ～2．
平井賢一，田中晋，1975．能登半島における
淡水魚の分布．金沢大学日本海域研究所報
告，14：15～26．
田中晋，宮嶋三郎，川鼻浩哉，水野信彦，1976．
原色日本淡水魚類図鑑．保育社，大阪，
462pp.，56pls.
田中晋，殿山美喜夫，宮崎重導，小林英俊，
水野尚，1976．富山県の淡水魚の分布．富
山大学教育学部紀要，24：195 ～206．
1978．富山県の淡水魚類．富山県の陸水生
物：253 ～306，pls. 7．富山県自然保護課．
山下博三，1937．富山県の淡水魚略記．富山
高校博物同好会会誌，3：42 ～52．
A：カンキョウカジカ Cottus hangiongensis (TOYA-Pi-437, 108.1mm)
B：カジカ Cottus hilgendorfi (TOYA-Pi-368, 68.8mm)
C：ゴクラクハゼ Rhinogobius giurinus (TOYA-Pi-438, 84.0mm)